

観
月
の
夕
べ

とき

令和八年九月二十六日(土)

茶席は午後五時より七時三十分まで
演奏は午後六時より八時まで

ところ

市民会館

演奏曲目

箏曲

一 六段の調 (市民の曲)

井原市邦楽愛好家

箏曲

二 つむぎ唄 (文化協会箏曲教室成人コース)

第一箏

三宅康子

小野早苗

第二箏

池田玲子

谷本典子

佐藤淑子

三原絹子

佐藤康子

三宅由里子

小田原由美子

箏曲

三 こと絵巻より うおぼろ月夜・赤とんぼ・里の秋

(芳井こと教室・優の会・井原竹友会)

第一箏

菊津優珠美

佐藤道子

佐藤弘寿

川上美智子

井上みどり

井上恭子

第二箏

菊津韻節子

中司ひとみ

十七絃

藤江妙子

尺八

石田輝山

笠原文夫

井上康夫

箏曲

四 絵日傘に寄せて (文化協会箏曲教室初心者コース・井原竹友会)

第一箏

藤代紫帆

藤代久子

谷田康子

吉岡泉

馬越順子

三宅由里子

第二箏

今井孝恵

尺八

渡辺弥山

森さちこ

大久保礼子

尺八・箏合奏曲

五

鈴虫 (井原竹友会・優の会)

尺八 國田松山
箏 川上美智子

箏曲

六

砧 (絃華の会)

箏高音 鳥越真理奈 松本享子
宮永 怜 馬越望実
谷本典子
箏低音 撰富貴子 高田京子
今井孝恵

箏曲

七

竹田幻想子守唄 (優の会・井原竹友会)

第一箏 佐藤弘寿 川上美智子
中司ひとみ
第二箏 菊津優珠美 菊津韻節子
井上みどり
十七絃 藤江妙子
尺八 石田輝山 笠原文夫
佐藤信彦

八

茶の湯音頭 (上田宗箇流井原・絃華の会・井原竹友会)

点前 石川陽菜 絃方 三宅由里子
正客 森兼浩子 今井孝恵
半東 大山洋子 尺八 岡田零山

※十九時四十分開始予定

「茶の湯音頭」 歌詞（横井也有 作）

世の中に すぐれて花は吉野山

紅葉は龍田 茶は宇治の

都の辰巳たつみそれよりも 廓さとは都みやこの未申ひつよし

数奇すきとは誰が 名を立てし 濃茶こいぢやの色の深緑

松の位に比べては 困いと云うも低けれど

情けは同じ床飾り 飾らぬ胸うらおしの裏表

帛紗ふくさ捌さけぬ心から 聞きけば思惑しごつ違い棚

逢あふてどうして香箱かうばこの 柄杓ひしやくの竹は直ぐなれど

そらは茶杓ちやくの曲ゆがみ文字

憂うれさを晴はらしの初昔はつむかし 昔むかし噺ばなしの爺婆じいばばと なるまで

釜の中冷めず 縁えんは鎖くさりの末永よとく 千代萬代よろずよへ

主催

井原市観月会実行委員会

共催

井原市文化協会

井原市教育委員会

出演

尺八 井原竹友会

箏曲 絃華の会

優の会

文化協会箏曲教室

茶道 上田宗箇流井原

茶席（市民会館展示ホール）

裏千家井原